

製品名: フィブロネクチンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21368**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:263kD;Observed MW:285kD |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | FN1 |
| 別名 | FN1;FN;Fibronectin;FN;Cold-insoluble globulin;ClG |
| 遺伝子 ID | 2335 |
| SwissProt ID | P02751 |
| 免疫原 | ヒトフィブロネクチンの組み換えタンパク質 |

背景

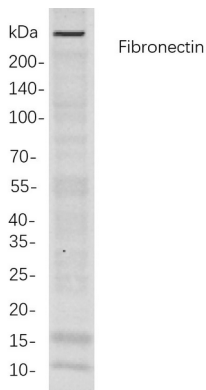
細胞局在: 分泌型。この遺伝子は、血漿中では可溶性の二量体として、細胞表面および細胞外マトリックス中では二量体または多量

体として存在する糖タンパク質であるフィブロネクチンをコードする。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって成熟タンパク質を生成する。フィブロネクチンは、胚発生、創傷治癒、血液凝固、宿主防御、転移などの細胞接着および遊走過程に関与している。この遺伝子は選択的スプライシングを受ける3つの領域を有し、20種類の転写バリエーションを生成する可能性がある。そのうち少なくとも1つは、タンパク質分解によるプロセッシングを受けるアイソフォームをコードする。一部のバリエーションの全長は未解明である。[RefSeq 提供、2016年1月]

研究分野

-

画像データ



K562 細胞ライセートのフィブロネクチンウサギ mAb を用いたウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。